

木山中Spirit

益城町立木山中学校

平成30年1月9日

NO 11 文責 河瀬清彦

明けましておめでとうございます！

新しい年を迎える、心の中に「今年こそは・・・」と決意した人も多いことでしょう。年が変わるという大きな節目を一つのステップとし、目標をきめて、一步一歩着実に前進していってほしいと思います。

三学期は、年度の中で一番短い学期です。一日一日をしっかりと送っていかなければ、本当に「あつ」という間に過ぎちゃいます。「あつ」と思っているうちに卒業・進級なんてことのないようにしてほしいと思います。この3学期で怠けたりしていっては、4月からの新しい世界でのスタートに大きく影響します。このことを肝に命じて、「夢の実現」に臨んでほしいと思います。

学習においては、これまでに習ったことを、100%発揮できる状態にもっていくことです。「進級してから・・・」「高校生になってから・・・」と思っている人・・・4月からでは、また新しい勉強や覚えなければならないことが入ってきます。将来の自分のための「今」です。惜しまず頑張ることです。そのことを、心がけて過ごしてほしいと思います。

年末には、「ああ、よかった」と思うような、三学期、中学生活になるようにしてほしいと思います。悔いの残らない中学校生活にするには、「努力」しかありません。

私たち木山中学校職員は一丸となって、子どもたちをしっかりと支援し、応援していきたいと思いますので、今年もよろしくお願ひいたします。今年が、子どもたち一人一人にとって素晴らしい年になるように祈っています。

3学期始業式で、お願いを2つ、ヒントを2つ！

3学期の始業式では、元気な生徒たちの姿を見ることができ大変嬉しく思いました。その式の中では、2つのお願いと2つのヒントを話しました。

お願いは、年度当初より話をしていることで、一つ目は、「自分を大切にするとともに、友達も大切にする」ということ。二つ目は、「復興は木山中学校から」の合い言葉に、輝く木山中学校にしていって欲しいということです。

そのヒントとしては、一つは「学校を楽しくする」こと！ 学期末にアンケートを行っていますが、1年生と2年生は、2学期が1学期と比べて、「楽しい・どちらかといえば楽しい」のポイントが下がっています。友達と一緒に楽しい学校生活をつくっていってください。でも、楽しいって感じるのはどんなときでしょうか。友達と雑談しているとき？友達と遊んでいるとき？そんな時だけでしょうか。助け合ったり、学びあつたりすることで、もっと深い楽しさができるのだと思います。もう一つは「目標に向かって努力すること！」しっかりと目標もって、地道に努力を続けてほしいと思います。人は目標がないと努力できません。また、努力しない人には目標はつかめません。

生活ワンポイント

インフルエンザの流行する時期です。健康管理には十分に留意してください。特に3年生は、受験当日はもちろんのこと、卒業式当日に風邪をひいたりしてしまったら大変です！今年は「インフルエンザ」が早い時期から流行しています。うがいや手洗い、睡眠、栄養摂取に心がけ病気をしない日々を過ごしてほしいと思います。もちろん人にうつさない工夫もしなくてはなりません。保護者の皆様も、お子様の健康管理には十分気をつけていただきますよう、よろしくお願ひします。

また、歯の治療は終わられたでしょうか。益城町は、中学生までの医療費に補助が出ます。その面からも、特に3年生は、早めの治療をお願いします。

2つのクリスマスコンサート！

吹奏楽部は、昨年末に西山中学校及び益城中学校の2つのクリスマスコンサートに参加し、心のこもった演奏で会場を盛り上げてくれていました。現在9人という少ない人数で活動している吹奏楽部ですが、日ごろの練習の成果を存分に發揮し、両中学校とともに来場された皆様の心を温かくしてくれました。これまで多くの支援をしていただいた方々に少しでもお返しをという思いは、吹奏楽部だけでなく、私たち木山中学校全体の思いでもあります。

今回は代表して吹奏楽部の皆さんのが、クリスマスプレゼントを贈る側として頑張ってくれたことに感謝したいと思います。



【益城中学校とのクリスマスコンサート】

※裏面には、吹奏楽部に届いた、木山中学校の卒業生で、吹奏楽部OGの方からのお手紙を載せました。